

こどもたちと“あなた”をつなぐ

Yell

エール



MIYAGI CHILDREN'S HOSPITAL
宮城県立こども病院

News Letter

5.30発行 | 2025年春 - 第5号 -



虻川大樹前副院長が院長に就任しました

こども病院の春

今年3月に院長を拝命し、東北唯一の小児・周産期専門病院の舵取り役として課せられた使命と責任の重さを改めて痛感し、身の引き締まる想いです。

小さな小児病院から始まった当院は、多くの方に支えられ東北に欠かせない存在へと成長しました。

変化する医療環境の中でも、引き続き地域と連携しながら、高度な小児医療・療育を実践してまいりますので、これまで同様ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



よろしくお願いいたします！

(4/1) 新規採用職員 辞令交付式



53名が新たに採用され

医療・療育への貢献を誓いました



式の後には「手の洗いた」から！

(5/23) 春の遠足 

八木山動物公園フジサキの杜に出発!

たくさんの動物たちと触れ合いました!

※春の遠足は、多くの皆さまのご寄付(こどもエール基金)に支えられています。



(5/14) わくわくぼたけの苗植え

ひとりで上手にできるかな?



当院のプレイガーデンで「野菜づくり」に挑戦!

まほうの広場コンサート

素敵な演奏ありがとうございました

(3/18) 音楽のおもちゃ箱 (第199回)



当院の看護師2名と音楽仲間の皆さまによる演奏です。子どもたちの大好きな曲の心地よいハーモニーが会場に響き渡り、訪れた人々の心を癒しました。

(4/17) ならやんず (第200回)



当院の医師と音楽仲間の皆さまによる演奏と合唱です。インド周辺の伝統楽器「サーランギー」の音色や美しい歌声に多くの方が聴き入りました。



(5/28)

ハートラちゃんとベガッ太くんの登場に大興奮！

一緒に写真を撮ったり質問したり楽しい時間を過ごしました

※ ハートラちゃんとベガッ太くんの訪問は、日本赤十字社宮城県支部様とプロサッカーチームのベガルタ仙台様のご協力により実現いたしました。誠にありがとうございました。

野菜を
食べよう！

入院中のこどもたちに

季節の野菜を 食べさせ隊



こどもたちに食べさせたい
“春”の野菜は何ですか？

今回は“たけのこ”です！



たけのこ

たけのこは、竹の土の下にある茎が分かれて出てきた芽で、私たちは、若い「茎」の部分を食べています。竹の赤ちゃんなので「たけのこ」と言います。

たけのこには、食物繊維やミネラルがたくさん入っていて、季節ならではの香りや食べたときのシャキシャキ感を楽しむことができます。白くてやわらかく、よく噛むと、ほんのりとした甘みもあります。

参考/食育早わかり図鑑(群羊社)、季節の食べものクイズ絵本12ヶ月(月刊「学校給食」編集部)

こども病院では、たけのこを使った
炊き込みご飯にしてお出ししています！



「栄養管理部だより」から
一部抜粋して作成しました

「みやちる」



ア



ト

キ

ヤ

ラ

リ



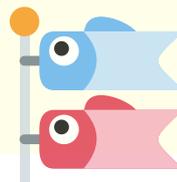
「みやちるアートギャラリー」は、当院に入院しているこどもたちやボランティアさんの作品をご紹介しますコーナーです。

※みやちるとは、当院の英語表記「ミヤギ チルドレンズ ホスピタル」の略称です。



本館2階病棟の入院患者さんたちの作品です。

個性豊かな鯉のぼりたちが気持ちよさそうに泳いでいます！



拓桃館3階病棟の入院患者さんたちの作品です。

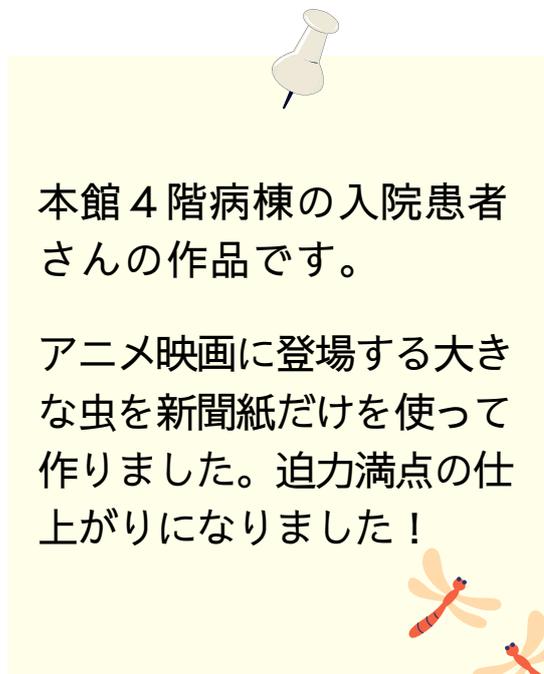
カットしたいちごの断面を「足」を使って表現しています。お見事！





拓桃館 3階病棟の入院患者さんの作品です。

お面をつけて鏡をのぞくと、なんとおばけに大変身します！



拓桃館 3階病棟の入院患者さんたちの作品です。

春の遠足が晴れるようにみんなで「てるてる坊主」を作りました。

(願いが叶い、当日は見事に晴れました！)



ココに フォーカス!



病院の保育士さん

(成育支援局こども育成支援グループ)

- vol.3 -

なぜ病院に保育士さんがいるの？

入院している子どもたちは、慣れない病院での生活や、いつもと違う環境の中で、**不安やストレス**を感じています。そんな子どもたちが少しでも安心して「**こどもらしく**」過ごせるように、こども病院では、**すべての小児病棟**に「**保育士さん**」がいます。

病院の保育士さんはどのようなことをしているの？

「遊び」や「対話」などのコミュニケーションを通して、子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、毎日の治療や生活をやさしく支えます。

また、子どもたちを支える**ご家族**に対しては、気軽に相談できる「**身近な話し相手**」として、ご家族の**心**や**子育て**などをサポートします。

病院に保育士さんがいると、みんなの気持ちが明るくなるんだね。



私たち保育士が、入院中の子どもたち全員をサポートしています！

次のページへ続<▶▶▶

1 一人ひとりの病状に合わせた「活動」をサポートします！

こどもたちにとって「遊び」は、学びや成長につながる重要な活動です。

当院では、一人ひとりの年齢や病状に合わせて、**すべてのこどもたちが楽しく過ごせる**ように様々な工夫を取り入れています。



2 四季を感じる季節イベントを実施しています！



病室での生活は、毎日同じ景色になりがちで、**季節の変化**を感じにくくなってしまう。そこで当院では季節ごとにイベントを企画し、こどもたちやそのご家族の入院生活に、**潤いと変化**を届けています。

※ イベントの開催にあたっては、多くの皆さまのご寄付（こどもエール基金）に支えられています。

3 専門性を活かして「子育て」を支えます！

当院では、**すべての小児病棟**に保育士がいて、ご家族一人ひとりの想いや悩みに耳を傾けます。また、必要に応じて、**子育てのストレス度チェック**や**ペアレントトレーニング**などを活用して、ご家族の不安や負担を軽減できるよう支援します。



あやし — 愛子だより —

3/3

春の消防訓練に
約100名の方々に
ご参加いただきました



火災を想定した避難訓練を行いました。職員のほか、患者さんや付添い家族の方々にもご協力いただき、緊急時の避難のあり方を確認しました。

3/14

当院はボランティアの
皆さまの活動に支えら
れています



ボランティア活動に長年ご尽力
いただいている54名の皆さまに
感謝状をお贈りする式典が行わ
れました。こどもたちへの温か
いご支援に感謝申し上げます。

(現在のボランティア数:206名)

5/31

世界禁煙デーに
イエローグリーンライ
トアップを行います



こどもたちの受動喫煙防止への
想いを込めて、期間中、正面入
口の石銘板をイエローグリーン
にライトアップします。

こどもたちの受動喫煙 絶対NO!



「ドナルド・マクドナルド・
ハウス せんだい」ではボラ
ンティアを募集しています



「ドナルド・マクドナルド・ハウスせ
んだい」は、当院や東北大学病院など
に入院または通院しているお子さんと
そのご家族のための滞在施設です。
ボランティア活動にご関心のある方は
QRコードから詳細をご確認ください。

Thank you for your donations!

こどもエール基金にあたたかいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

株式会社藤崎 様



2025.3.10

この度、「手をつなごう（青山哲士作）」の絵画をご寄贈いただきました。こちらは、院内に展示し多くのこどもたちやご家族の皆さまにご覧いただきたいと思っております。貴重なお品をご寄贈いただき、誠にありがとうございました。

ライオンズクラブ 国際協会332-C地区 様



2025.5.28

この度、レモネード活動の収益金などの温まるご寄付を頂きました。こちらは、当院の患者さんや患者さんを支えるご家族の皆さまなどのために、大切に活用させていただきます。貴重なご支援を頂き、誠にありがとうございました。

さらに、この3か月の間に、5名の皆さまと5つの団体・法人様よりご支援が寄せられています。皆さまからの温かいご支援に心より感謝申し上げます。

団体・法人様 ご芳名 (五十音順)

あかれもん 様、株式会社アクアパワー東北 様、有限会社カラーズ 様、
学校法人聖ルカ学園聖ルカ幼稚園 様、宮城県立こども病院ボランティアゆりかご 様

こどもエール基金の使い方をご紹介します - vol.1 -

病棟・外来における 「フリーWi-Fi」の提供

入院中のこどもたちが、学校のオンライン授業に参加できるようになったり、外来での待ち時間や治療中も、好きな動画を楽しむことができるようになり、よりリラックスした環境で過ごせるようになりました。

ご家族のための 付添い用ベッドの整備

付添いのご家族の皆さまが、入院中のこどもたちのそばで添い寝をしたり、ご自身の休憩に使ったりできるよう、これまでより大きめのベッドをご用意しました。今後も快適な環境づくりに努めてまいります。

News Letter「Yell」へのご意見・感想など、あなたの声をお聞かせください。

〈ご連絡方法〉

当院ホームページ
お問い合わせフォーム



〈URL〉

<https://www.miyagi-children.or.jp/form/contact/>



編集・発行
宮城県立こども病院 広報室